

(学年) 2 学年, 外国語・コミュニケーション英語 I

個別学習

(単元) 自分の宝物を紹介しよう！ My Treasure

(本時のねらい)

自分の興味・関心のあることについて英語で話す様子を 1 人 1 台端末に収録することで, 自らの英語コミュニケーション力を振り返るとともに, 他の生徒と収録内容をシェアすることで, 理解を深めたり, 広げたりするため。

(ICT 活用方法)

従来は自分のパフォーマンスの時間が終わると, それを教員が評価して終了していたが, 自分のパフォーマンスの様子を自分で振り返ることによって, 分からなかったことをそのままに放置せず, 繰り返し確認することができるようになった。また, 他の生徒のパフォーマンスを見る機会ができ, 生徒の意欲を高めることができた。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	I C T 活用方法
導入 5 分	・新出単語練習後, 1 人 1 台端末を準備し, 会話の練習。必要に応じて JTE とシミュレーションする。	・生徒が準備できているか確認する。できない場合は補助する。その後, 生徒の発話状況を確認する。	・立ち上げた 1 人 1 台端末を用いて練習を録画したり, 前のスクリーンに映し, トラブルがないか確認する。念のため, バックアップもとれるように, 教員の端末も同時にセットする準備をする。
展開 25 分	・順に ALT とのマンツーマンスピーキングを実施し, その後収録内容を見て振り返りをし, ワークシートを完成させる。	・生徒のパフォーマンスや機器の操作を補助する。必要に応じて, 生徒のシミュレーションをする。	・録画にセットし, 生徒のパフォーマンスの様子を収録する。その後, 収録したものを各 1 人 1 台端末上で必要に応じて何度も再生させ, 自ら学ぶ機会とする。
まとめ 10 分	・他の生徒のパフォーマンスを見る。	・生徒の理解を得られることができた内容をシェアする。	・スピーキング終了後に, 生徒の理解を得てクラスの生徒とシェアをする。

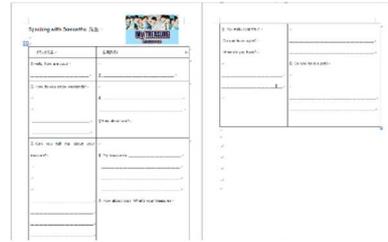
(授業の様子)



導入の様子



録画したパフォーマンス  
の様子



使用したワークシート

(生徒の反応と課題，改善を要する点)

当初，コミュニケーションそのものを怖がると同時に，新しい ICT を活用した授業に関心を示す生徒の両方が見られたが，準備を積み上げ，実践を重ねていくうちに，全員の生徒ができるようになり，その上 1 人 1 台端末を用いながらコミュニケーションを取ることを楽しむことができるようになった。生徒の意欲や関心を保つために，話題作りやトピックに注意して取り組ませるとともに，ICT を活用する手順や方法を単純にする必要があることを考えさせられた。内容に関しては，ALT との十分な下準備や生徒情報の共有や相互理解を図る必要がある。また自分の動画を他人に見せるのがいやな生徒に対して，十分配慮しながら実施する必要がある。